



[プライマネージ]

**PRIMANAGE**

CSS Open Package Series for Enterprise Resource Planning

## 仕様図

仕様図は、部品が使用しているデータベース定義体を表示するもので、システム管理者の方やシステム開発者などを対象としています。

文書は、HTMLにて記述されており、使用する起動ブラウザはインターネットエクスプローラ 4.0 以上を使用して下さい。

仕様図は、環境変数に BSS\_AP\_SPEC; の記述を追加することにより、PRIMANAGE2007 の部品に[ 機能選択[F11] ]ボタンが表示されるようになり、このボタンで機能拡張である[ 仕様図 ]を呼出します。

受注管理

HB19210 \*\*\* 受注 02/09/11

処理選択 :  (1:登録 2:変更 3:取消 4:仮3) 受注番号 :  -

見積番号 :  面格表ID :

顧客コード :  引合番号 :  請求先(コード :  )

住所 :  ー :  コード :  -  )

名称 :

部門 :

御担当 :

Z/T/F :

受注日 :  分納可否 :  N 営業区分 :  (A B C D)

納期 :  出荷方法 :  売上区分 :

入金日 :  請求方法 :

支払条件 :

注文番号 :  回収条件 :  日締  ヶ月後  日払

担当者コード :    0 %

0 %

前画面[F7] 機能選択[F11]

[ 仕様図 ]をダブルクリックすると、現在起動している部品(ここでは受注処理 HBI9210)の仕様図が Internet Explorer で表示されます。

仕様図内のテーブル名をクリックすると、テーブルの定義体が表示されます。

この環境変数は、インストール時に、セットしますが、インストール後に仕様図をセットする場合は、BSS\_PACK¥BAT フォルダの「SpecON.bat」を実行して下さい。  
部品を起動しますと、機能選択ボタンに「仕様図」の選択画面が現れます。

### [ ポイント ]

開発等で使用する場合は、BSS\_PACK¥SPEC ディレクトリの [ 部品名.htm ] ファイルを直接開くことで定義体を調べることができます。